


川崎地区

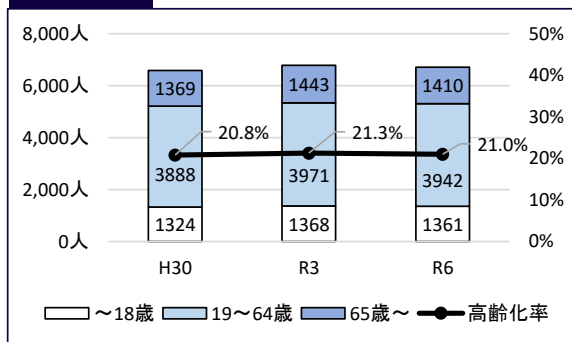
◆概要

	【位置図】	まち協名	川崎地区まちづくり協議会			
		所在地	亀山市川崎町2785-6	電話	0595-85-0101	
		地区構成	田村町 長明寺町 太森町 川崎町 能褒野町			
		地域特性	<p>亀山市の北東部に位置し、市内22地区の中で2番目の人口を有し、広大な土地は自然豊かで、とりわけ安楽川・八島川・御弊川の三川がその特徴といえます。員弁と亀山を結ぶ巡見街道が通る要衝の地であり、多くの企業進出もあり工業と農業が調和したまちといえます。一方では、古墳群、県史跡指定の峯城城址及び、伝説上の英雄でもあるヤマトタケルの御陵である能褒野神社等、歴史的な史跡も存在します。</p>			
面積	1,152.4ha					
めざす姿	地域住民がふれあい、支え合いで「かわさき」に住んで良かったと思えるまち					
地域の誇り	子どもから高齢者まで、住民が誰でも参加できる事業が展開されている					

◆人口

	平成30年	令和3年	令和6年	増減	
総人口	6,581人	6,782人	6,713人	201人	
人口密度	5.71人/ha	5.89人/ha	5.83人/ha	0.17人/ha	
65歳以上	人口	1,369人	1,443人	1,410人	74人
	比率	20.8%	21.3%	21.0%	0.5%
18歳以下	人口	1,324人	1,368人	1,361人	44人
	比率	20.1%	20.2%	20.3%	0.1%
外国籍	人口	214人	232人	18人	
	比率	3.3%	3.4%	0.2%	

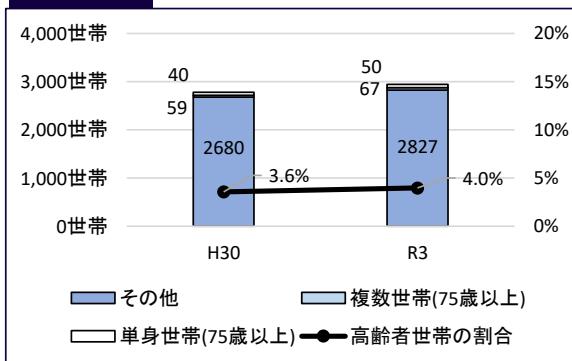
◆人口推移



◆世帯

	平成30年	令和3年	令和6年	増減
総世帯	2,779世帯	2,944世帯		165世帯
単身世帯(75歳以上)	59世帯	67世帯		8世帯
複数世帯(75歳以上)	40世帯	50世帯		10世帯
高齢者世帯割合	3.6%	4.0%		0.4%

◆世帯推移



◆介護保険認定者

	平成30年	令和3年	増減
要支援1.2	68人	75人	7人
要介護1～5	181人	179人	-2人
合計	249人	254人	5人

◆地域組織

	平成30年	令和3年	増減
自治会	14	15	1
老人クラブ	8	4	-4
子ども会	10	10	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	8
福祉委員	29
介護保険施設・事業所	5
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	4
障がい福祉施設・事業所	2
児童福祉施設・事業所	1
病院・診療所	2
歯科	2
保育所	2
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	3
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	1
学校(小・中・高)	2
乗り合いタクシー停留所	37

◆サロン活動

	平成30年	令和3年	増減
ふれあいいきいきサロン	9	11	2
子育てサロン	1	0	-1
コミュニティサロン	1	1	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 福祉委員
◆活動内容
【交流活動】 一人暮らし、高齢者、見守り支援の必要な方を中心に地域のコミュニケーションを目的に交流活動を行っています。
【訪問活動】 高齢者見守り活動を随時行っています。



かわさき
ふれあい文化祭

かわさき
ふれあいフェスタ



◆まちづくり協議会の恒例事業

・かわさきふれあい文化祭
・スポーツ大会
・グラウンドゴルフ大会
・かわさきふれあいフェスタ
・門松作成
・イルミネーション飾り付け
・熟年の集い

◆社会福祉協議会 生活支援コーディネーターからのコメント

川崎地区の人口は市内で2番目に多い6,782人で、そのうち21.3%にあたる1,443人が65歳以上です。地域内2,944世帯のうち、4.0%にあたる117世帯が75歳以上で構成されています。また、地域内人口の3.4%にあたる232人が外国籍です。

地域の特色として、ミニ開発の影響により、買い物や病院が立地しつつあり、鈴鹿へのアクセスも容易であることから、近隣での買い物や病院などの利用ができる環境が整っています。また、地域住民の作品展示や子どもたちが楽しめるブースなどが企画されるふれあい文化祭や地域の農産品や川崎小学校ふれあい農園で収穫した野菜を販売するふれあい収穫祭が開催されるなど、ミニ開発等により移住された若い世代と、昔からの世代とをつなぐ交流の機会の場づくりが進められています。また、自主防災組織の充実に向け、「川崎地区防災計画」を策定し、防災に関する意識づけを図っています。